

3 ムダを徹底的に排除し、成果を意識した行財政運営

(7)	外郭団体の必要性の精査	<取組所管> ・取組①②：局・室
-----	-------------	---------------------

□ 3年間の取組と成果の総括

<ul style="list-style-type: none"> ・「外郭団体見直しの方向性について」に基づき、「外郭団体関与・監理見直し計画」を取りまとめ、外郭団体に対する本市の関与の見直しを進めた。 ・「大阪市外郭団体等への関与及び監理事項等に関する条例」を制定し、外郭団体に対する本市の関与を明確にし、適正な監理を行った。
--

□ 3年間の取組状況

<ul style="list-style-type: none"> ・「外郭団体見直しの方向性について」に基づき、各団体の見直しの方向性に沿って、団体毎に本市の関与を見直す取組みを具体的に示した「外郭団体関与・監理見直し計画」を取りまとめ、外郭団体に対する本市の関与の見直しを進めた。(取組①) ・外郭団体などに対する本市の関与を明確にし、適正な監理を図るため、平成25年3月に「大阪市外郭団体等への関与及び監理事項等に関する条例」を制定した。(取組②)
【取組の実施状況】 取組①：A、取組②：A

□ 成果目標の達成状況

目 標	実 績	評価区分
外郭団体数について、平成26年度までに平成23年度の団体数(72団体)と比較して70%以上の減	平成26年度 55.6%の減 (平成26年度末 32団体)	②
外郭団体の見直し状況の評価できると認める市民の割合 平成26年度までに60%以上	平成26年度 64.6%	①

□ 課題と今後の方向性

<ul style="list-style-type: none"> ・本市が関与を見直すことについて、他の出資・出えん者などの関係者から了承を得るのに時間がかかるなど計画どおりの見直しが進まなかった。(取組①) ・「外郭団体関与・監理見直し計画(更新版)」(平成27年2月公表)に沿って、見直しを進める。

※「実績」欄の平成26年度決算額は見込額。

【評価区分の凡例】

〔取組の実施状況〕 A：実施できた B：一部に実施できない取組があった C：実施できなかった
 〔成果目標の達成状況〕 ①：成果目標を概ね達成できた ②：成果目標を達成できなかった